

4 めくもり・安らぎを暮らしの中に～安心・安全・快適な生活基盤の確立～

1. きめ細かな保健・福祉施策の推進

多様なニーズに適切に応えるため、きめ細かな保健・福祉施策を推進します。

(1) 地域福祉推進事業

(39,652千円)

市民誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会づくりのために、地域福祉計画に基づき、地域福祉計画推進委員会の開催や地域福祉支援員の配置を行うとともに、次期地域福祉計画を策定するなど、生活の拠点である地域に根ざして、互いに支えあい助けあう仕組みを整えます。

(2) 第20回記念福祉ふれあいフェスティバル事業

(11,848千円)

福祉に対する市民の理解と関心を深めるイベントとして実施してきた「福祉ふれあいフェスティバル」を20回目の記念事業として、鹿児島アリーナ会場に加え、アミュ広場でイベントを開催するなど、内容を充実して実施します。



(3) 重症心身障害児通園事業

(16,598千円)

在宅の重症心身障害児に対し、運動機能訓練など必要な療育を行う施設への通園サービスを行います。

(4) 障害者福祉施設整備補助金

(476,505千円)

障害者福祉施設の整備を行う社会福祉法人に対し、経費の一部を助成します。

- ・スプリンクラーの整備 4箇所
- ・施設の耐震化に伴う改築 1箇所

(5) 障害福祉サービスなど利用者負担軽減

(33,770千円)

- ・障害福祉サービス利用者負担軽減事業
利用者負担額を2分の1に
- ・児童デイサービス利用者負担軽減事業
利用者負担額を無料に
- ・障害児補装具利用者負担軽減事業
利用者負担額を2分の1に
- ・移動支援事業
(外出時の支援サービス利用者負担額の軽減)
従来の生活保護世帯に加え、市民税非課税世帯についても利用者負担額を無料に
- ・日中一時支援事業
(ショートステイ利用者負担額の軽減)
従来の生活保護世帯に加え、市民税非課税世帯についても利用者負担額を無料に



4 めくもり・安らぎを暮らしの中に～安心・安全・快適な生活基盤の確立～

(6) 第25回記念長才まつり開催事業

(14,003千円)

高齢者の生きがいづくり、健康づくりを推進するイベントとして実施してきた「長才まつり」が25回の節目を迎えることから、記念式典をはじめ各種イベントを記念事業として開催します。



(9) 元気づくり高齢者促進事業

(45,371千円)

介護予防事業の対象となる元気づくり高齢者を把握するため、基本チェックリスト等を要支援・要介護者を除く高齢者に配付後、郵送・訪問回収を行い、対象者を把握し介護予防を推進します。



(7) 健康づくり推進事業

(6,587千円)

重複・多受診者に対し、適正な受診や日常生活改善の支援などの保健指導を行い、健康の保持増進、疾病の早期回復、医療費の適正化を図ります。また、腎臓病予防事業として、慢性腎臓病予防セミナーを開催します。



(10) 食育推進事業

(4,520千円)

食育推進ネットワークの連携強化を図り、食育ホームページなどで食に関する情報を発信し、市民が自主的に食育に取り組むための環境づくりや支援を行います。

・食育推進支援員(仮称)を新たに設置



(8) 認知症相談窓口設置事業

(2,720千円)

認知症の相談や広報活動を行う窓口を、市民に身近な地域福祉館等へ設置し、介護家族等に適切な情報提供等を行います。

4 めくもり・安らぎを暮らしの中に～安心・安全・快適な生活基盤の確立～

(11)元氣いきいき検診事業

(503, 609千円)

生活習慣病の予防・早期発見のため、各種がん検診等を実施します。

- ・乳がんの個別検診にマンモグラフィ検査を追加
- ・休日に受診できる会場などの増設

(12)子宮頸がん予防接種事業

(485, 938千円)

子宮頸がん予防のワクチン接種を全額公費負担で実施します。

(対象者)

- ・中学1年生～高校1年生に相当する年齢の女性

(14)乳幼児細菌性髄膜炎予防接種事業

(834, 796千円)

乳幼児がかかると重い後遺症などのおそれがある細菌性髄膜炎予防のワクチン接種を全額公費負担で実施します。

(対象ワクチン)

- ・ヒブワクチン
- ・小児用肺炎球菌ワクチン

(対象者)

- ・生後2ヶ月～5歳未満の乳幼児
(接種日時点)



(13)妊婦健康診査・健康相談事業

(590, 226千円)

妊娠・出産の安全性の確保及び健診にかかる経済的負担の軽減を図るため、公費負担による妊婦健康診査を実施します。

- ・公費負担回数 14回
- ・県外里帰り中の健診に対する償還払い
- ・検査項目の追加



(15)新南部保健センター整備事業

(605, 645千円)

南部保健センターを親子つどいの広場との複合施設として移転新築するための用地取得及び実施設計等を行います。

その他の主な事業

- ・敬老パス交付事業
- ・友愛パス、友愛タクシー券交付事業
- ・特定健康診査・特定保健指導事業
- ・後期高齢者保健事業
- ・55プラン最終評価のための実態調査事業
- ・国保ヘルスアップ事業
- ・低所得者利用者負担助成事業
- ・訪問介護等利用者負担助成事業
- ・介護老人福祉施設等整備費補助金

4 めくもり・安らぎを暮らしの中に～安心・安全・快適な生活基盤の確立～

2.安心安全な地域社会づくり

市民との協働により、地域の中で支えあい安心安全を確保するネットワークの構築に向けた取組を進めます。

(1)住宅用火災警報器設置促進事業

(76,979千円)

23年6月に完全義務化されるため、設置促進の強化年度として、安心安全火の用心サポーターによる啓発及び訪問調査等を継続して実施します。



(2)デジタル防災行政無線整備事業

(17,700千円)

災害時における住民への迅速・確実な情報伝達手段としての防災行政無線のデジタル化に向け、電波伝搬調査、現地調査及び実施設計を行います。

(3)地域安心安全ネットワーク会議活動 支援事業

(5,833千円)

小学校区ごとに防犯パトロール隊、スクールガードなど地域の安全確保のために活動している団体等で構成する「地域安心安全ネットワーク会議」の設置・運営を支援します。



(4)青色防犯パトロール隊活動費補助事業

(3,204千円)

ガソリンなど燃料費の高騰の際の緊急措置として3年間を限度に実施してきた青色防犯パトロール隊への活動費補助を3年間延長します。

(5)ドクターヘリ運航事業

(72,291千円)

救急医療体制の充実を図るため、ドクターヘリの運航を開始し、救急患者の救命率の向上等に努めます。



(イメージ図)

(6)消費生活出張講座強化事業

(2,754千円)

被害の未然防止のため、悪質商法対策シール等の作成や、体験型の講座を実施するなど、消費生活出張講座の強化を図ります。

その他の主な事業

- ・小児救急医療拠点病院事業
- ・医療機器整備事業
- ・克灰袋配布事業
- ・わが家の安心安全ガイドブック更新事業
- ・「だまされもはん」振り込め詐欺・悪質商法啓発事業
- ・喜入分遣隊庁舎整備事業

4 めくもり・安らぎを暮らしの中に～安心・安全・快適な生活基盤の確立～

3.雇用の創出・確保

企業立地の推進や、時機を失することなく就業機会を生み出す施策に取り組み、雇用の拡大を図ります。

(1)若年者等雇用促進助成事業

(16,907千円)

若年者等の雇用機会の拡大に資するため、若年者等を雇用した事業主に対し、国のトライアル雇用奨励金制度と協調して市単独の奨励金を支給します。

(2)IT人材育成事業

(45,493千円)

新卒未就職者をはじめとする若年者を対象に、座学研修や職場実習を通じて、情報・通信分野における人材の育成等を図ります。



(3)企業立地推進事業

(51,926千円)

雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業立地促進補助金の対象業種を拡大するとともに、成長が期待できる業種に関するアンケート調査を行うなど、企業立地を推進します。



(4)ものづくり職人人材調査等事業

(21,839千円)

ものづくり関連事業所へのアンケート調査を実施してニーズの把握を行うとともに、ものづくりを支える職人に興味のある若年者に職業体験等の場を提供することにより担い手の掘り起こしを行います。

(5)緊急雇用創出事業臨時特例基金事業

(641,523千円)(再掲)

(6)ふるさと雇用再生特別基金事業

(357,925千円)(再掲)

県の基金を活用し、非正規労働者等の生活の安定を図ることを目的として、短期の雇用・就業機会を創出・提供するとともに、地域における継続的な雇用機会の創出を図ることを目的として、求職者を雇入れて行う各種事業を実施します。

【緊急雇用創出事業臨時特例基金事業】

全67事業

- ・都市公園パトロール事業
- ・道路施設清掃事業
- ・幼稚園・特別支援学級等サポーター事業
- ・粗大ごみ等不適正排出未然防止監視パトロール事業
- ・生物多様性地域戦略策定事業 など

【ふるさと雇用再生特別基金事業】

全10事業

- ・大島紬アンテナショップ運営事業
- ・かごしま観光PRキャラバン隊
宣伝活動事業
- ・中心市街地にぎわい支援事業
- ・ソーシャルビジネス育成・支援事業
- ・住宅用火災警報器設置促進事業 など

その他の主な事業

- ・高齢者就業機会確保等事業
- ・中小企業勤労者総合福祉推進事業補助金

4 めくもり・安らぎを暮らしの中に～安心・安全・快適な生活基盤の確立～

4.快適な都市環境づくり

土地区画整理事業や市営住宅建設事業等により、良好な都市環境を創出するとともに、公共交通不便地対策の実施など公共交通ビジョンを推進します。

(1) 土地区画整理事業の推進

(10, 228, 173千円)

原良第二地区、原良第三地区、宇宿中間地区、吉野地区、谷山第二地区、郡山中央地区、谷山駅周辺地区及び谷山第三地区の土地区画整理事業を推進します。



宇宿中間地区

(2) 谷山地区連続立体交差事業

(1, 164, 363千円)

谷山駅付近及び谷山電停付近の仮線敷設工事を行うとともに、仮線一次切替区間の高架本体工事を進めます。



駅前広場イメージ図

(3) 街路事業の推進

(2, 427, 802千円)

高麗通線(2期)、宇宿広木線(2期)及び谷山支所前通線の用地取得や道路築造工事等を進めます。

(4) ブルースカイ計画事業

(309, 900千円)

安全で快適な歩行者空間の確保、都市景観の向上等を図るため、電線類の地中化を行います。

(5) 市営住宅建設事業の推進

(1, 590, 815千円)

三和住宅、辻ヶ丘住宅、大明丘住宅の建替を行うほか、西伊敷住宅、平川地区の住宅建設に着手します。

また、花尾南迫住宅が完成するほか、本城小学校区の住宅建設に着手します。

(6) 公共交通不便地対策事業

(150, 651千円)

10地域において「あいばす」の運行等を行うとともに、新たに錫山地区において乗合タクシーによるデマンド交通の運行を開始します。



(7) 公共交通ビジョン推進事業

(14, 923千円)

交通結節点の機能強化や、都市景観・観光資源の面から路面電車等の有効活用について調査検討を行います。

その他の主な事業

- ・上下水道の整備
- ・都市基盤河川改修事業
- ・新交通バリアフリー基本構想策定事業